

2023 年度 フィールドスタディ（FS）実施企画

授業コード： AA0253

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額は FS の日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	石垣島・白保におけるサンゴ礁文化継承のとりくみを学ぶ
担 当 者	梶 裕史
実 施 時 期	2024 年 3 月 7 日～11 日、現地（白保集落）4 泊 5 日
実 施 場 所	沖縄県石垣島白保集落
協 力 機 関	NPO 夏花、民宿イラヨイ
募 集 人 員	15 名以内
学 習 目 的	・「サンゴ礁文化」とは何か、またそれを継承することにどのような意義があるのか、学ぶ。 ・地域の伝統文化を活かした、住民主体の持続的な地域づくりに寄与するエコツーリズムの組織的なとりくみについて、その具体的プログラムに参加することでその意義を実感する。 （地域の生業・生活文化に重点があり、サンゴ礁を健康に保つためには陸上のエコな農業やライフスタイルの実現が不可欠という考え方に立つため、農業に関わる陸上のプログラムも多くなります。）
行 程	・ 現地集合・解散になります（現地までの往復航空券は各自手配） 1 日目 午後、白保集合 白保滞在。「NPO 夏花」のスタディツアープログラムに参加。しらほサンゴ村でのレクチャー、沖縄の伝統的な集落景観が残る白保集落散策、サンゴ礁保全のための植栽活動、「白保日曜市」手伝い・見学、白保の方々との交流会、農家の稼業体験 etc. / スタディツアー以外の自主プログラムとして、シュノーケリング船によるサンゴ礁観察、石垣島半日めぐり等。 5 日目 14 時頃 白保で解散
現地訪問の際 の 安 全 対 策	新型コロナウイルスの状況に応じて、必要な対策を万全にとります。
費 用	約 9 万 5 千円（現地費用約 5 万 5 千円＋往復航空券約 4 万円）
奨 励 金 の カ テ ゴ リー （ 予 定 ）	（例） D：4,500 円
選考基準	志望書の内容により選考します。
事前・事後 学 習 の 予 定	事前学習は 11 月下旬～12 月上旬の土曜日午後（16 時頃～18 時半頃）と 2 月上旬の計 2 回、事後学習は 24 年 4 月の予定。決定次第、学習支援システムにて連絡します。

注 意 事 項	(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。 (2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。 (3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。
中止の場合の代替措置	新型コロナウイルスがある程度流行していたとしても感染予防に気をつけつつ実施しますが、現地の医療機関受け入れが非常に逼迫している場合などはやむを得ず中止もあり得ます。その際は、24 年度春学期の日曜日に 2 回、東京近辺の沖縄に関する機関や地域（「リトル沖縄」）を訪問することと、学習会を 2 回程度開くことを併せて代替措置とします。
評 価 方 法	現地実習の態度、および事前事後学習（レポートを含む）